

64号 2020年12月

News Letter

運営委員会 & ディレクターからのお知らせ

アドベントに入りました。新型コロナ感染者数が増加傾向にあり医療機関が逼迫しつつある中、少しでも多くの方と主の降誕を祝う準備をしておられることと思います。

奥多摩福音の家は3月以降、8月の一時期を除き宿泊施設として休業しましたが、御手の守りの中、多くの方の祈りと献金に支えられてこの年を終わろうとしています。例年6月にお泊まり保育をしている幼稚園から、9月に「宿泊は無理でも卒園前に遠足を兼ねて訪ねたい」とのお申し出があり、野外利用ならば…と喜んで承りました。当日は天候も守られ、園児のみなさんは消防車によじ登り、グラウンドで遊び、お弁当を食べて過ごしました。ハイキング出発前に「ずっと続けてくださいね！」と園児代表のお子さんが献金を渡して下さいました。ジーンとくる一言でした。そして同様の思いで祈る方々に支えられていることを思いました。間もなくこの年も終わります。困難の大きさを覚えつつ、奥多摩福音の家の働きを大切なものとして祈り支えて下さる多くの方がいることを改めて思い、主に感謝しています。閉鎖危機をお知らせした今年4月から11月までの献金額は表の通りです。感謝と共にご報告いたします。

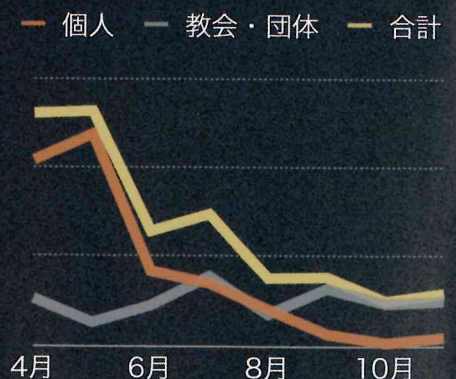
Zoomでの奥多摩Webセミナー「イスラエルの地における聖書考古学～近年の発掘調査から～」講師：菊池実先生(東京基督教大学神学科長)は、述べ参加者200名と好評でした。アンケートを踏まえて次回企画がなされますのでご期待下さい。シュトーレン販売は枠を拡大して400本のご注文を戴き、11/27から順次発送しています。1月以降の販売計画は未定ですが、決まりましたらwebでお知らせ致します。

運営委員会は来年3月まで主催キャンプは全て中止とし、夏期キャンプも3月時点の状況で改めて判断することにしました。貸出利用も夏期予約は3月まで受付ないことにしました。この様な判断の故に2021年は予算と呼べる形にならず、先の見通せない状況です。しかし主には確かなご計画があり栄光が現れることを信じて、出来ること、成すべき事を忠実にしたいと思っています。

また運営委員長が交代します。これは臼井信博師のJECA全国運営委員選任に伴うもので、12月末で委員長職を退き委員となります。2021年1月以降は佐倉福音キリスト教会牧師の大高伊作師が運営委員長を務めます。それぞれにお忙しい中での奉仕になりますので是非お祈り下さい。

献金額推移

	4月	5月	6月	7月
個人	4,853,120	5,540,000	1,949,180	1,814,830
教会・団体	1,232,330	605,100	1,048,848	1,630,500
合計	6,085,450	6,145,100	2,998,028	3,445,330
8月	9月	10月	11月	累積合計
820,150	299,700	66,010	200,810	15,543,800
946,560	1,493,560	1,097,906	1,162,000	9,216,804
1,766,710	1,793,260	1,163,916	1,362,810	24,760,604



奥多摩Webセミナー報告

諸教会の礼拝も感染が増え始めた4月頃から集まることが難しくなり、オンライン配信が普及しました。キャンプ場は不特定多数の方々が集まり出会い励ます場所であるが上に、“withコロナ”と共存することが極めて難しい場所です。コロナ禍で私たちキャンプ場が何ができると模索していましたが、11月28日土曜日に初の試みであるオンラインWebセミナーを開催致しました。Zoomを利用して自宅から参加できるオンライン型のセミナーです。講師は東京基督教大学で教鞭をとっておられ、毎年イスラエルで発掘調査をされている菊池実先生をお招きし、【イスラエルの地における聖書考古学】というテーマで学びをすることができました。申し込み件数は39件（アカウント数）で当日画面上には200名弱の方々がセミナーをご視聴して下さいました。先生の知識量と言葉ひとつひとつの説得力を受講者の方々は感じていたようです。今回だけでは消化しきれない程の学びの量でたくさんの方々からもっと聞きたいというお声をいただきました。オンラインだからこそ今まで物理的に来られなかった方々に参加していただきたいという願いを持っていましたが、今回はなんと1回目にして北海道から沖縄県までの全国の方々が参加して下さいました。BASEというサイトを利用し初のオンライン決済を導入したことも、遠方からの参加のしやすさに繋がったのではないかと思います。アンケートも実施しましたので次のテーマやセミナーに活かしていきたいと思えます。このコロナ禍で本当に多くの方々に支えられていることを心から感謝致します。私たち奥多摩福音の家が今皆さんにできることを行なっていけるように引き続き祈りに覚えていただけたら幸いです。

参加者の声

普段セミナーに参加したくても中々出来なかったですが、このような形でのセミナーがあると今後も参加できる可能性があるので、コロナ禍が収まって平静に戻った時も、zoom併用セミナーをして下さると気楽に参加できるので、是非この機会もお残しく下さると嬉しいです。

イスラエル考古学の学びは素晴らしかったです。参加者全員感動したと言っていました。聖書がいかに現実と同じかという証明を知ることは変え難い喜びで、求道者もいましたが、長丁場を最後まで熱心に見ていました。

シュトーレン販売報告

先号でお知らせしたとおり、黒パン販売を休止し、シュトーレン販売のプロジェクトが進行中です。週100本を3週間・300本の販売が目標でしたが、多くのご予約をいただき、販売期間を1週間延長して400本を販売することとなりました。例年の10倍となる400本分の材料調達、生産から包装・梱包、発送までをスタッフ2人で行う計画はチャレンジでした。けれども皆様のお祈りに支えられて、予定通りにお届けすることができています。今年は福音の家へ皆様を迎えることができませんでしたが、シュトーレンをお届けすることによりクリスマスの喜びを共にできることを感謝しつつ、1本1本を送り出しています。先が見えないまま過ぎようとしている1年、「来られないなら届けます！」と手探りで始めた宅配販売を応援してくださり、ありがとうございました。



奥多摩福音の家 事務局

〒198-0105 東京都西多摩郡奥多摩町小丹波135

Tel : 0428-85-2317 Fax : 0428-85-2370

URL : <https://www.ofi.camp> Email : info@ofi.camp